

若手研究者・大学院生向けの 「日本体育学会入会に関する Q&A」(よくある質問)

日本体育学会は、1950年に発足された伝統ある学会です。現在は会員約6,000名であり、体育・スポーツ・健康科学研究領域における国内最大の学術研究団体となっています。今日まで本学会は、情報化やグローバル化を背景として社会環境等が変化し、科学技術等が目覚ましい進歩を続けることなども踏まえながら、次代を見据えた研究成果を積み重ねてきています。今後も、体育・スポーツ・健康の分野における発展のために、その役割が期待されています。

そこで、本学会の使命である体育・スポーツ・健康に関する研究を進め、体育学／健康・スポーツ科学を継続的に発展させるためには、若手研究者・大学院生の存在が欠かせません。若手研究者・大学院生こそが、次代の体育・スポーツ・健康科学の学界を担う人材となります。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

Q 日本体育学会に入会すると、何ができるのですか？

A 原則として毎年(例年8月～9月ごろ)開催される学会大会で研究発表を行うことができます(※)。また、日本体育学会の学術誌である「体育学研究」に筆頭著者として論文を投稿することが可能です。さらに、学会に関連する各種イベントの案内がメールや郵送で届きます。

※2020年度は国際会議(The 2020 Yokohama Sport Conference)がオンライン開催されるため学会大会は開かれませんが、日本体育学会の会員は、この国際会議へ参加する際に割引が適用されます。

Q 日本体育学会と、他の専門領域学会との違いは何ですか？

A 日本体育学会の学会大会では、体育・スポーツ・健康科学に関する様々な専門領域の研究発表やセミナー、シンポジウムが一堂に会するため、様々な分野からの情報を得ることができます。

Q 入会の手続きはどのようにして行えばよいですか？

A 入会には、会員1名による推薦が必要です。日本体育学会のホームページから入会申し込みを行い、推薦書の提出を行ってください。詳しくは、日本体育学会ホームページの「入会・各種手続」「入会のしおり」をご覧ください。

(<https://taiiku-gakkai.or.jp/admission>)

Q 推薦者はどのようにして見つければよいのでしょうか？

A 大学院生の方は、指導教員や学内の教員が日本体育学会の会員の場合、その方に推薦者になってもらってください。推薦者がいない場合は、日本体育学会事務局までご連絡ください。（<https://taiiku-gakkai.or.jp/Inquiry>）

Q 年度会費はいくらですか？また、どのようにして払い込めばよいですか？

A 入会金は1,000円（入会時のみ）、年度会費は10,000円です。また、任意で、地域学会・組織、専門領域に入会することができ、その会費が別途かかります。各地域学会・組織会費、専門領域の会費については日本体育学会ホームページの「学会について」内の「会費一覧」をご確認下さい。（<https://taiiku-gakkai.or.jp/Inquiry/director>）

払込方法は、初年度は入会時に振込で支払い、次年度以降は原則として自動引き落としにて会費を納入することになります。クレジットカードでの支払いには対応していません。

Q 地域学会や専門領域には必ずどこかに入会しなければならないのですか？

A 地域学会や専門領域への入会は任意です。また、複数の地域学会や専門領域に入会することもできます。

Q 論文の投稿を考えていますが、日本体育学会にはどのような学術誌がありますか？

日本体育学会の機関誌には、「体育学研究」（和文誌：オンライン）、「International Journal of Sport and Health Science」（英文誌：オンライン）があります。

「体育学研究」誌は、筆頭著者は本会会員に限ります。受理された論文の掲載費は、著者がすべて本会会員の場合は無料です（著者に非会員が含まれる場合には、ページ数に応じた掲載費がかかります）。

「International Journal of Sport and Health Science」誌は、本会会員・非会員を問わず論文を投稿することが可能です。受理された論文の掲載費は無料です。

詳しくは、日本体育学会ホームページの「機関誌」をご覧ください。

（<https://taiiku-gakkai.or.jp/kikanshi>）

Q 日本体育学会の会員数はどれくらいですか？また、大学院生や若手の会員は何名くらいいますか？

A 日本体育学会の会員数は約6,000名です。大学院生・若手研究者にも様々な年齢の方がおられ一概にはまとめられませんが、ひとつの基準として、40歳未満の会員は約2,000名となっています。（数字は2020年3月現在）

Q 一度退会すると、再入会できなくなると聞きましたが、本当ですか？

A そのようなことはありませんが、再度、新規入会手続きが必要になります。

Q 「若手の会」とは何ですか？また、若手の会ではどのような活動を行っていますか？

A 若手研究者委員会のメンバーが世話人となり、2018年8月に結成されました。現在は、学会大会における若手研究者を中心としたシンポジウムの立案と開催、講演や研究発表会などの開催に関する意見交換、メーリングリスト等を用いた情報共有を行っています。若手の会メーリングリストには、現在約460名の会員が登録しています。

Q 若手の会に会費や年齢制限はありますか？

A 日本体育学会の会員であれば、若手の会には会費なしで誰でも参加することができます。また、年齢制限は設けておりません。若手研究者向けのさまざまな情報提供や活動を行いますので、関心のある方はぜひメーリングリストに登録してください。

詳しくは、「日本体育学会若手の会 メーリングリスト登録用 URL」をご覧ください。

(<https://goo.gl/forms/0d4r7fHHSFEKgdLW2>)

Q 大学院生・若手研究者向けの会費の減免制度はありますか？

A 若手研究者委員会で減免制度についての提案を行いました。その結果、2020年度より常勤職にない40歳未満の会員を対象とした会費減免制度が導入されることになりました。詳しくは、日本体育学会ホームページの「入会・各種手続」をご確認ください。(<https://taiiku-gakkai.or.jp/admission>)

※上記ページ内の「会費減免を申請する方へ(対象:常勤職にない40歳未満の会員)」に減免措置の詳細と申請書が掲載されています。